

## 平成30年度 学校評価アンケートの集計結果

日頃から本校の教育活動にご協力いただき、ありがとうございます。

本年度の学校評価アンケートの集計結果をご報告いたします。お忙しい中、ご協力いただきまして誠に有難うございました。

皆様から頂いた貴重なご意見は、次年度の学校運営の中でしっかりといかしてまいります。

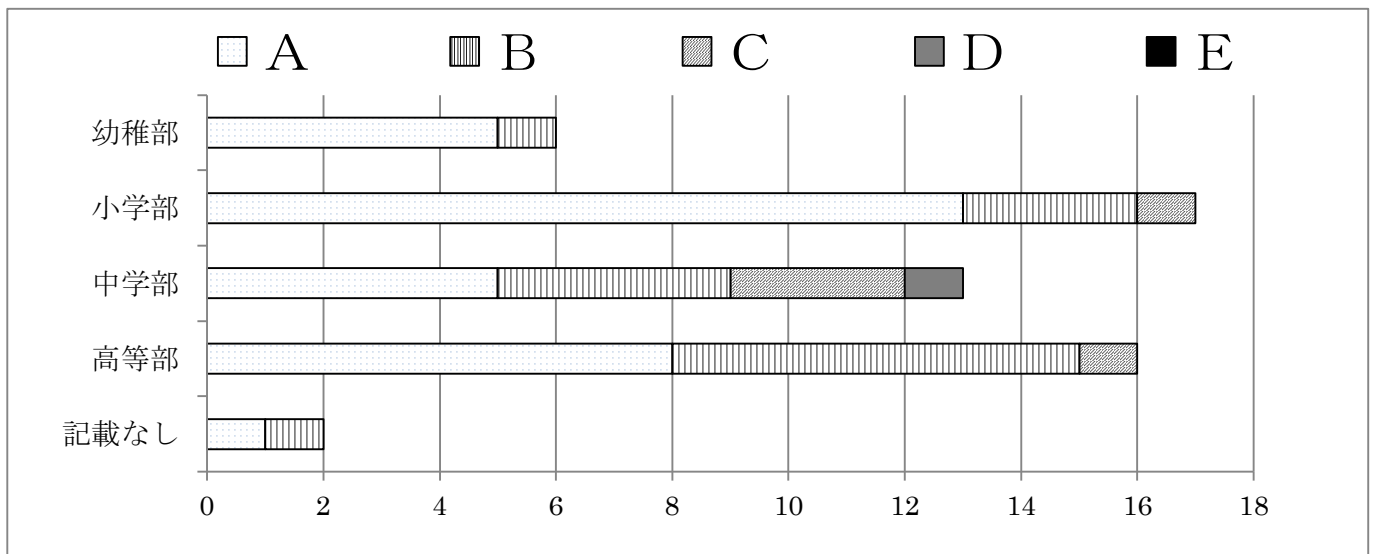
筑波大学附属大塚特別支援学校長 柘植雅義

**回収率（本年度）：76.7%** （※昨年度：77.3%，一昨年度：80%）

内訳（幼稚部：6/10、小学部：17/21、中学部：13/18、高等部：16/24、所属の記載なし：4、計56/73）

### 1. 【日々の教育実践】授業が魅力的で、お子さんは学校に行くことを楽しみにしていますか？

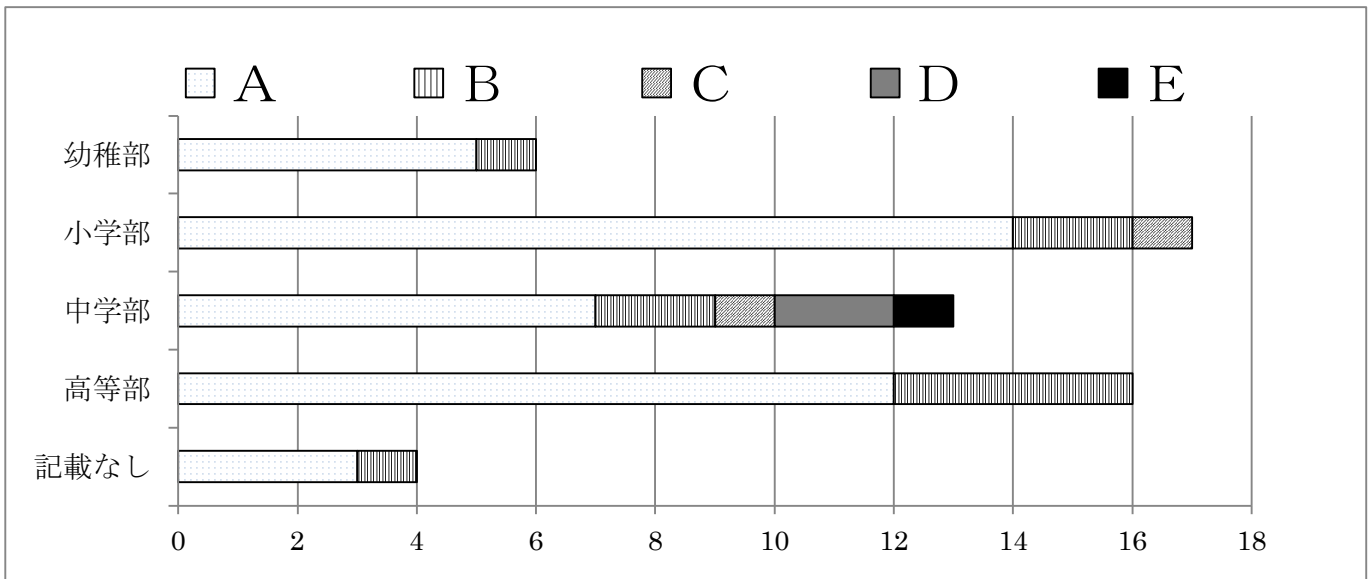
A：十分あてはまる B：ほぼあてはまる C：どちらとも言えない D：あまりあてはまらない E：全くあてはまらない



そのように評価した理由	学校としての改善策
<p>【肯定的な意見（29：集約）】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校の出来事を楽しそうに話したり、報告したりした。</li> <li>・本人の姿から学校を楽しみにしている様子が見られた。</li> <li>・学校の話をする嬉しそうに答えてくれた。 など</li> </ul> <p>【要改善の意見（2：集約）】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子供自身の理解度を把握されていないようだった。</li> <li>・行事の前に弱音を吐くことがあった。</li> </ul> <p>【その他の意見（4）】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校を楽しみにしているが、授業が魅力的かどうかわからない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼児児童生徒の興味関心や保護者のニーズを踏まえて授業づくりをしていきます。</li> <li>・幼児児童生徒や保護者に対して、授業の目標や教員の意図が伝わるようにしていきます。</li> <li>・担任間だけではなく、学部教員や管理職と幼児児童生徒の情報を共有し、連携した教育支援を行います。</li> </ul>

## 2. 【教師の指導】教職員は明るく丁寧な対応を心がけ、熱心に指導にあたっていると思いますか？

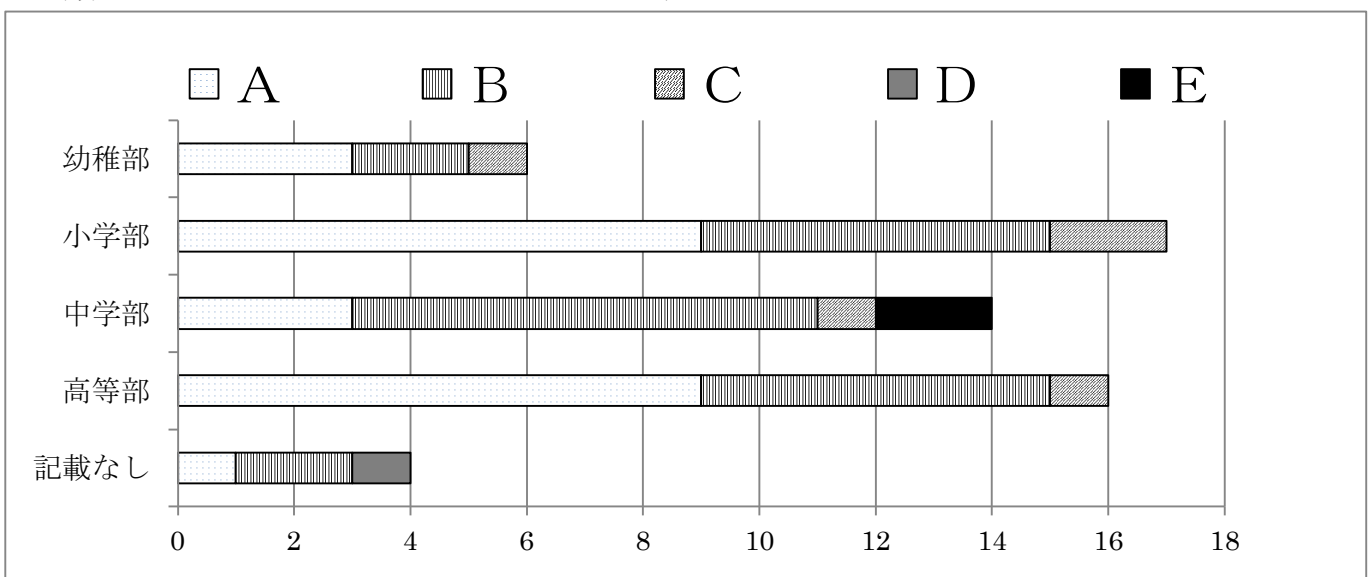
A：十分あてはまる B：ほぼあてはまる C：どちらとも言えない D：あまりあてはまらない E：全くあてはまらない



そのように評価した理由	学校としての改善策
<p><b>【肯定的な意見 (22：集約)】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・いつも丁寧な対応や指導をしてくれた。</li> <li>・適切な指導、相談にも迅速に回答をくれた。</li> <li>・一人一人の特性、個性を生かした指導をしてくれた。</li> </ul> <p>など</p> <p><b>【要改善の意見 (4：集約)】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アクシデント対応に迅速さが欠けていた。</li> <li>・「さん」の敬称をつけて呼ぶことに徹底してほしい。</li> <li>・ニーズに合った指導をしてほしいと伝えてきたが聞き入れられなかった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼児児童生徒への呼名や日々の会話、関わりについて丁寧な言葉遣いを心掛け、より一層一人一人の教育的ニーズに応じた指導に努めます。</li> <li>・個々の実態を理解し、適切かつ丁寧な関わりや指導ができていないか、教員間で確認し合いながら意識を高めていきます。</li> </ul>

## 3. 【情報発信】学校におけるお子さんの様子が、十分に家庭に伝わっていると思いますか？

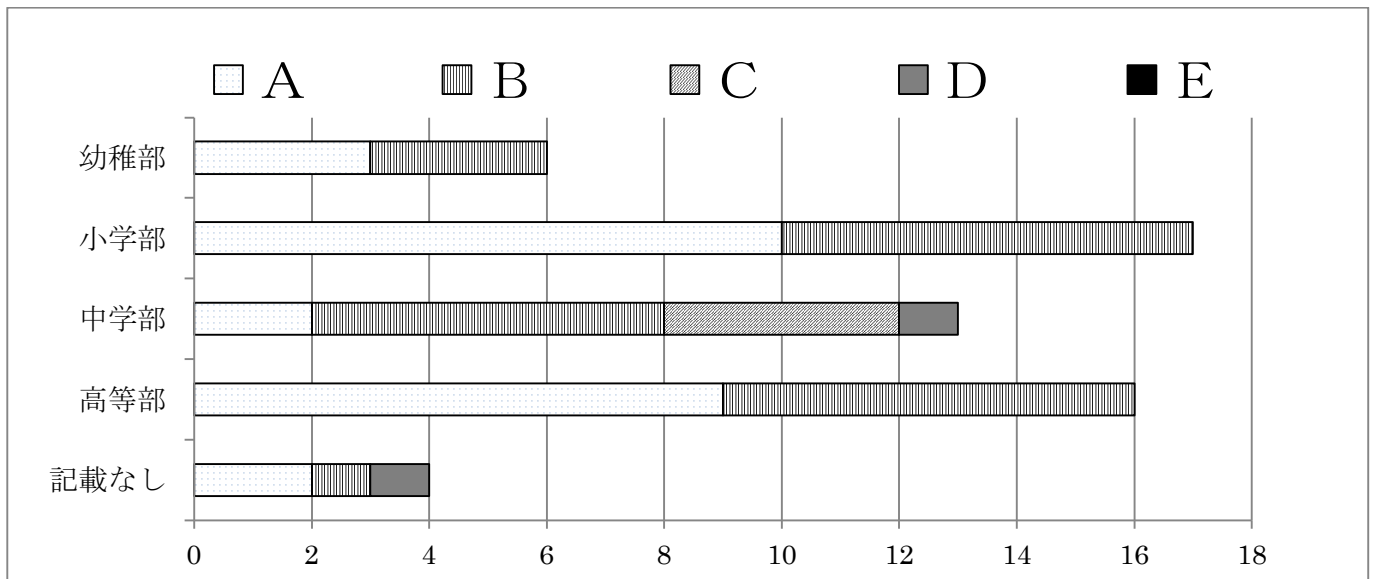
A：十分あてはまる B：ほぼあてはまる C：どちらとも言えない D：あまりあてはまらない E：全くあてはまらない



そのように評価した理由	学校としての改善策
<p><b>【肯定的な意見 (27：集約)】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・連絡帳や学級通信、保護者会等で丁寧に伝えてくれた。</li> <li>・写真や映像などで視覚的にわかりやすく報告してくれた。</li> <li>・相談がある時は電話で話げできた。 など</li> </ul> <p><b>【要改善の意見 (3：集約)】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・よかった点は十分伝わっているが、悪かった点についても報告してほしい。</li> <li>・不安定になった様子や、その原因について伝えられてこなかった。</li> <li>・他の親御さんから初めて聞くことがあった。 など</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・様々な機会を通して学校の取り組みや、幼児児童生徒の様子を発信し、ご家庭に十分に伝わるよう一層努力していきます。</li> <li>・学校での様子を伝えていくことをより工夫するとともに、幼児児童生徒本人からもご家庭等で伝えられるような指導を目指します。</li> </ul>

**4. 【安全】 お子さんの安全が、十分に守られていると思いますか？**

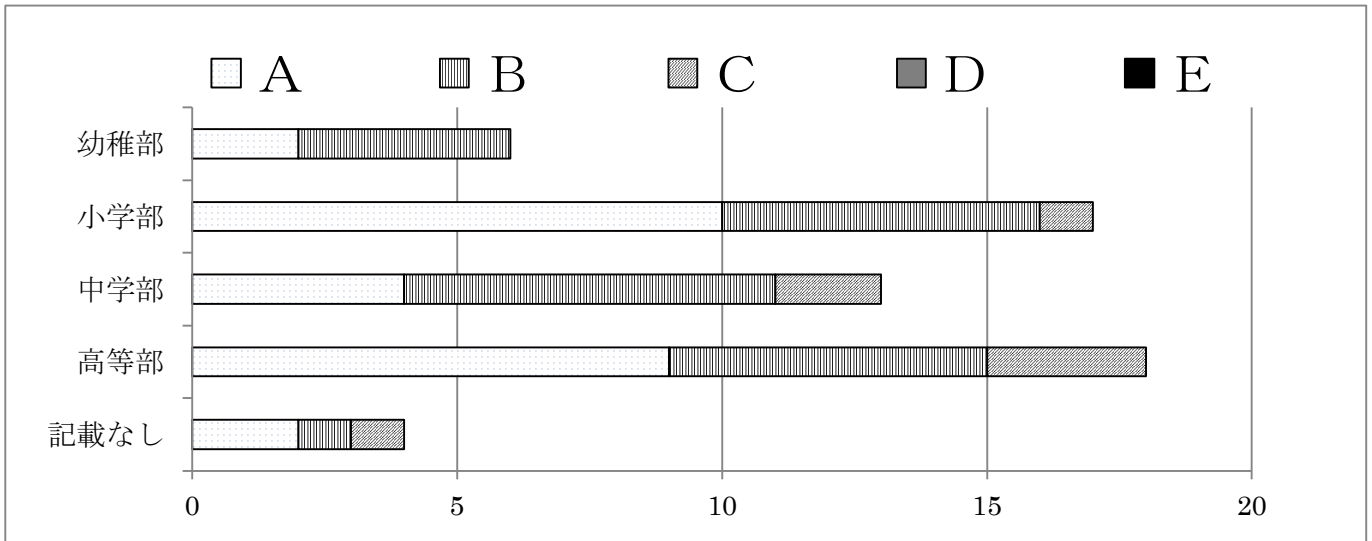
A：十分あてはまる B：ほぼあてはまる C：どちらとも言えない D：あまりあてはまらない E：全くあてはまらない



そのように評価した理由	学校としての改善策
<p><b>【肯定的な意見 (22：集約)】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・警備員さんが、見守ってくれるので安心できる。</li> <li>・危険のないよう子どもの動きや行動に注意して対応してくれている。</li> <li>・小さな怪我や変化を見逃さず、よく見ている。</li> <li>・不十分な時でも指摘するとすぐに対応してくれる。</li> <li>・毎月、避難訓練を行っている。 など</li> </ul> <p><b>【要改善の意見 (2：集約)】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子供同士のトラブルの原因を見逃していることが多い。</li> <li>・一人通学の子供の実態を把握されているのかが疑問。 など</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き、学校全体で幼児児童生徒の安全を守る取り組みを行います。</li> <li>・アクシデントが発生した場合の危機管理体制を確認し、速やかな報告と対応を行う努力をいたします。また、教員間の情報共有に努めます。</li> <li>・火災、地震、不審者など、さまざまな状況を想定した避難訓練を計画し、常に緊張感をもって訓練を行います。</li> <li>・防災グッズの点検、見直しを行い、日頃の防災意識を高めていきます。</li> </ul>

### 5. 【環境整備】教職員は、校舎内外の環境の整備と美化に努めていると思いますか？

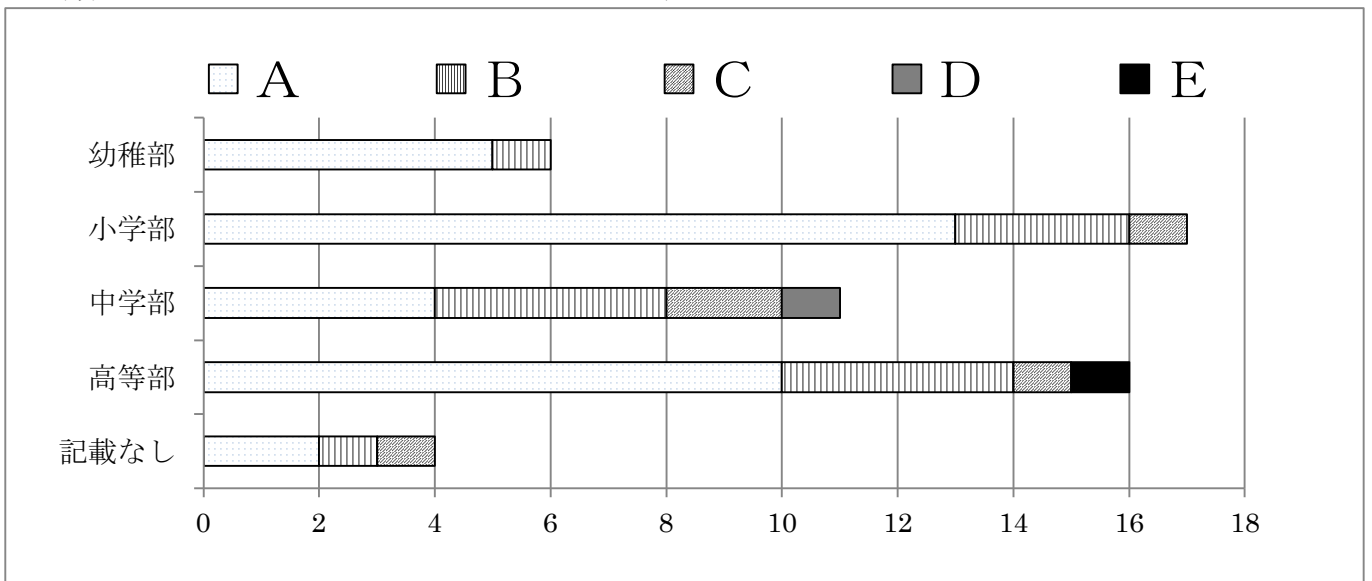
A：十分あてはまる B：ほぼあてはまる C：どちらとも言えない D：あまりあてはまらない E：全くあてはまらない



そのように評価した理由	学校としての改善策
<p><b>【肯定的な意見 (20：集約)】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・掃除の時間や玄関のスリッパの整備等、美化への意識は高いと思う。</li> <li>・校舎が古いが掃除も行き届いていると思う。</li> <li>・子供たちが過ごしやすいように整理されている。など</li> </ul> <p><b>【要改善の意見 (1：集約)】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・廊下に物が置かれていることが多い。</li> <li>・プランターで花を育ててはどうか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども達が安全で快適に生活できるように、整理整頓の意識を高め、校舎内外の環境整備や美化に、引き続き努めます。</li> <li>・教育活動として、環境整備や美化の取り組みを行います。</li> </ul>

### 6. 【学校行事】学校行事は、お子さんにとって意味あるものになっていると思いますか？

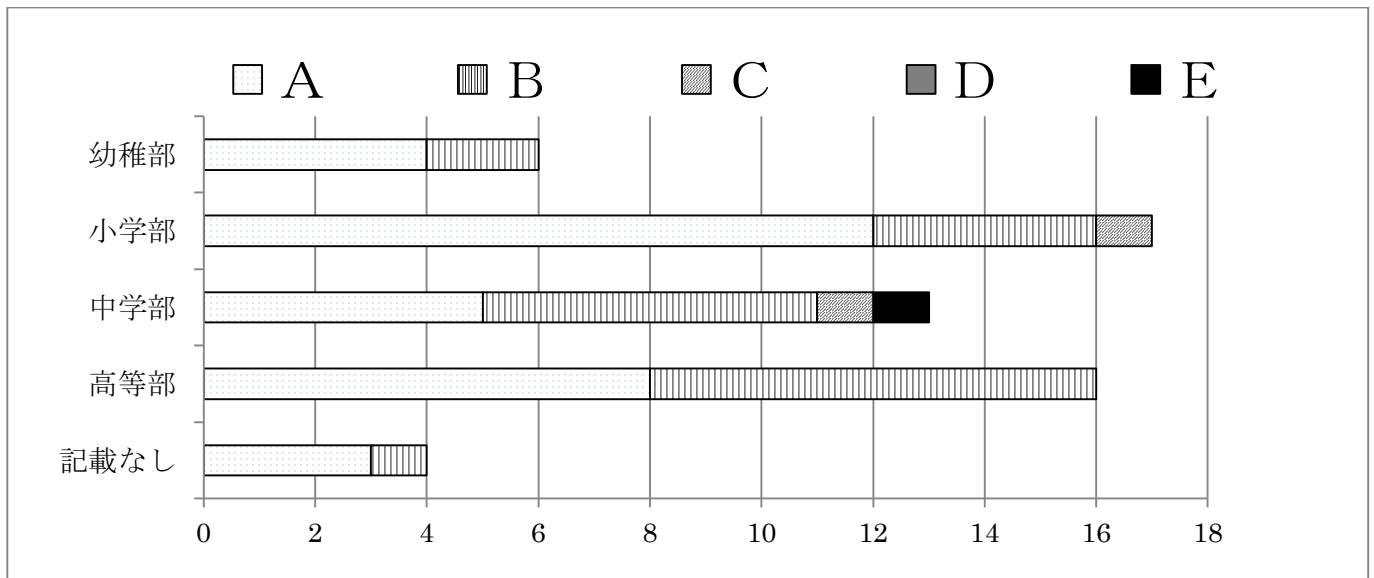
A：十分あてはまる B：ほぼあてはまる C：どちらとも言えない D：あまりあてはまらない E：全くあてはまらない



そのように評価した理由	学校としての改善策
<p>【肯定的な意見 (26 : 集約)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新しい経験の積み重ねにより、成長した姿を見せてくれる。</li> <li>・日々の学習内容や子供の興味なども考慮され、行事までの過程も楽しく意欲的に学習している様子が見られた。</li> <li>・達成感がある様子が見られ、自信につながっている。 など</li> </ul> <p>【要改善の意見 (7 : 集約)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・障害の特性ゆえに若干ストレスはあると思う。</li> <li>・練習時間に工夫が必要だと思う。</li> <li>・大塚フェスタを学校行事とする必要があるのか検討してほしい。</li> <li>・出来ない子にも少し練習をして順番に参加させてほしい。 など</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの学習の成果が発揮できるような魅力的な行事について考えていきます。</li> <li>・はじめに行事ありきではなく、行事の目的を再確認していく中で教育活動における学校行事のあり方を見直していきます。</li> <li>・日々の学習時間を確保し、子どもが負担なく取り組める工夫をしていきます。</li> </ul>

### 7. 【連携】 お子さんの教育方針について、学校と十分に連携できていると思いますか？

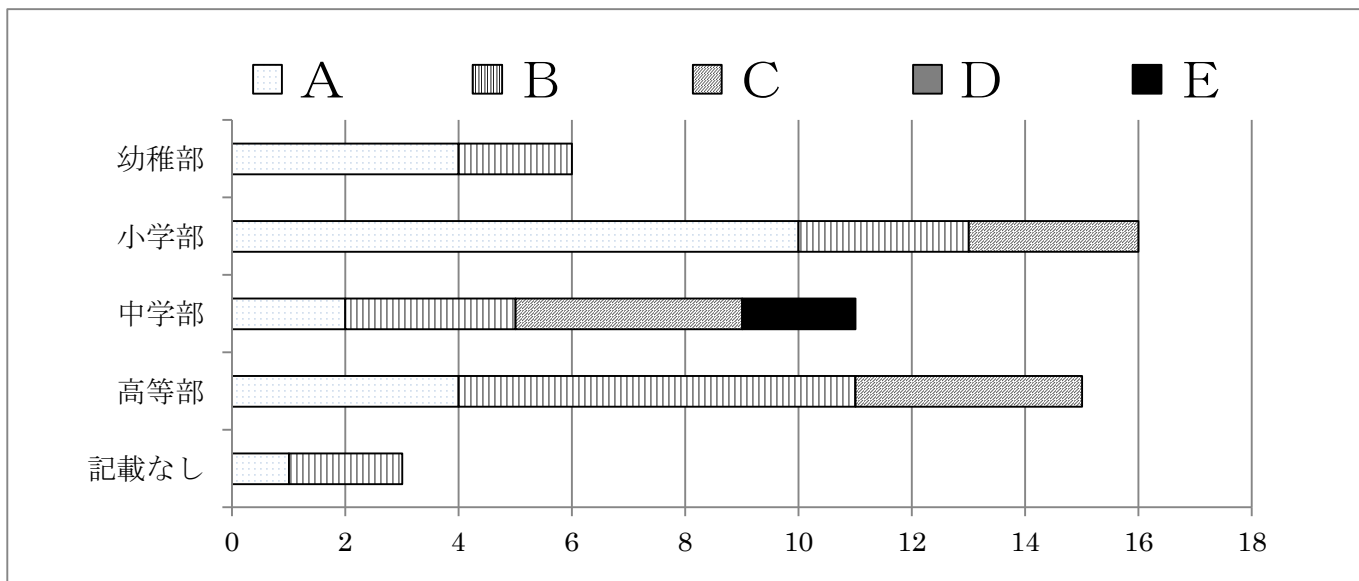
A : 十分あてはまる B : ほぼあてはまる C : どちらとも言えない D : あまりあてはまらない E : 全くあてはまらない



そのように評価した理由	学校としての改善策
<p>【肯定的な意見 (26 : 集約)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・個別教育計画を通して、方針や目標を共有し、連携できた。</li> <li>・相談に応じて、アドバイスや情報提供をしてもらった。</li> <li>・子供のことを家庭と学校とが同じ思いで関わられた。</li> <li>・相談するとすぐに対応してくれる。 など</li> </ul> <p>【要改善の意見 (2 : 集約)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・もう少し個別計画で連携を高めたい。</li> <li>・連携は全くしておらず困惑することが多かった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き、子どもや保護者の「願い」や「思い」を聞きながら学校・担任の考えをお伝えしていくなかで、合意形成を積み重ねていきます。</li> <li>・進学や進級の際に、個別教育計画を継続していくための連携を十分にとるように努めていきます。</li> </ul>

### 8. 【個別教育計画①】 個別教育計画が授業内容に十分に反映されていると思いますか？

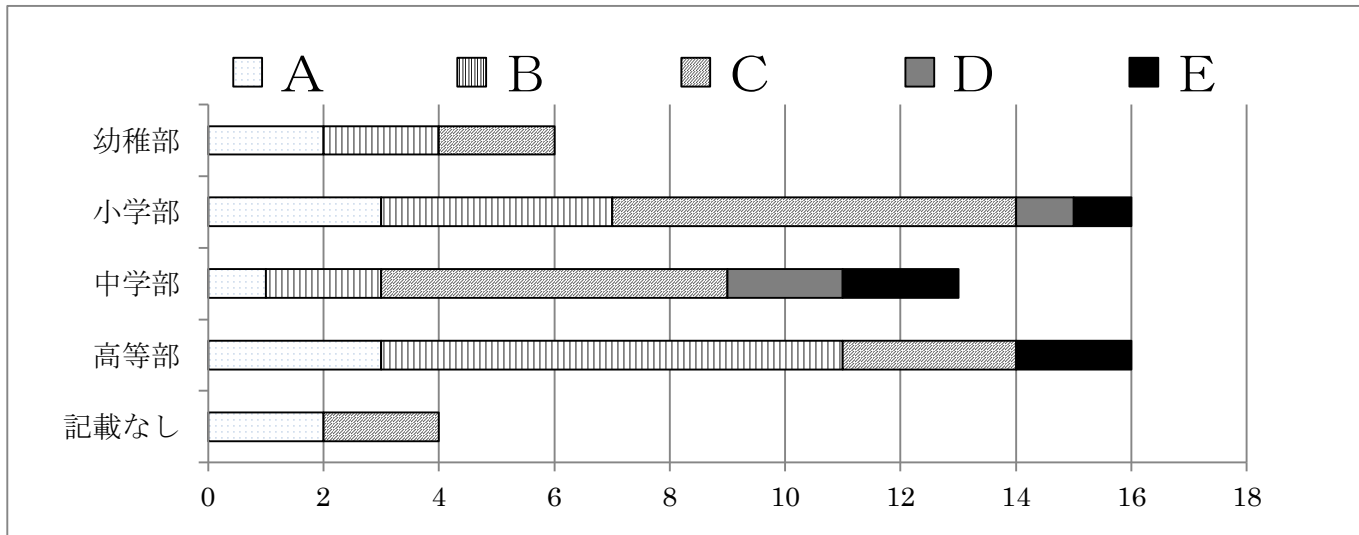
A：十分あてはまる B：ほぼあてはまる C：どちらとも言えない D：あまりあてはまらない E：全くあてはまらない



そのように評価した理由	学校としての改善策
<p><b>【肯定的な意見 (27：集約)】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>個別教育計画に応じた指導をしていた。</li> <li>個々の特性や発達に応じた細かな配慮があった。</li> <li>学習面では、理解に応じてすすめてもらった。</li> <li>ニーズに合わせた役割分担や教材を取り入れてくれた。</li> <li>わかりやすい授業で興味・関心が広がった。</li> </ul> <p>など</p> <p><b>【要改善の意見 (3：集約)】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>計画で提案されている指導がなくなってしまった。</li> <li>実際できるようになっているかという点と定かでない。</li> </ul> <p>など</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>個別教育計画の目標と手立てがどのように日々の学習に生かされているか、その内容と学びの経過を面談や通信などで丁寧に伝える努力をしています。</li> <li>本校では、参観日に限らず日々の授業を見学することができます。土曜日の参観日への積極的なお誘いをしていきます。</li> <li>学習の目標や手立てを振り返り、授業改善を積み重ねていくことで実践の質を高めていきます。</li> </ul>

### 9. 【個別教育計画②】 個別教育計画は、学校以外の機関（通園先、放課後デイ、療育等）との連携に十分に活用されていると思いますか？

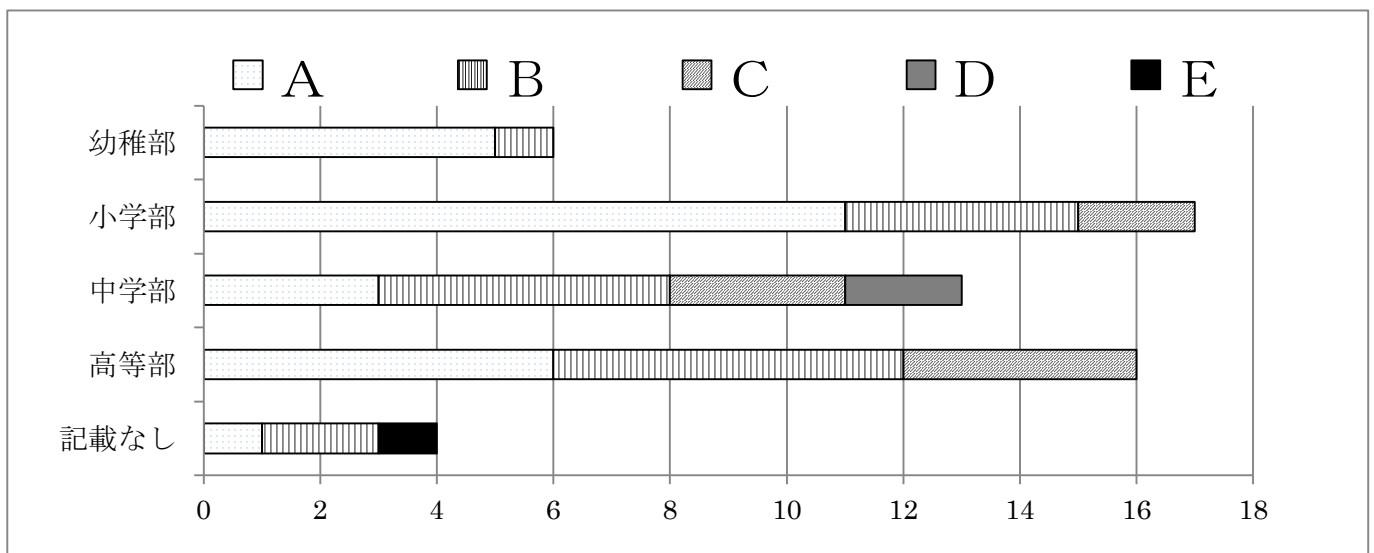
A：十分あてはまる B：ほぼあてはまる C：どちらとも言えない D：あまりあてはまらない E：全くあてはまらない



そのように評価した理由	学校としての改善策
<p>【肯定的な意見 (12 : 集約)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・放課後デイサービスと個別教育計画を共有して取り組んでもらった。</li> <li>・長期休みを利用して療育先に見学に来てもらった。 など</li> </ul> <p>【要改善の意見 (8 : 集約)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年に1回ではなく、もう少し多く連携してほしい。</li> <li>・十分に活用されているとは思わない。</li> <li>・先方の方針もあるので難しい。 など</li> </ul> <p>【その他の意見 (4 : 集約)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校以外の機関の利用がない。</li> <li>・学校とは別に個別支援計画を立てており、学校のものは見せていない。</li> <li>・連携の必要性を感じていない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個別教育計画は、子ども学習を支える大切なツールです。活用の仕方を子どもや保護者と一緒に考えながら、家庭や他機関と目標を共有していく努力をいたします。</li> <li>・連携先が必要としている情報は何か、子どもと保護者が伝えたい情報は何かについて整理し、個々のニーズに応じた連携について考えていきます。</li> </ul>

10. 【教育憲章①】本校（クラスや学部）は、子どもの主体性を大切にしていますか？

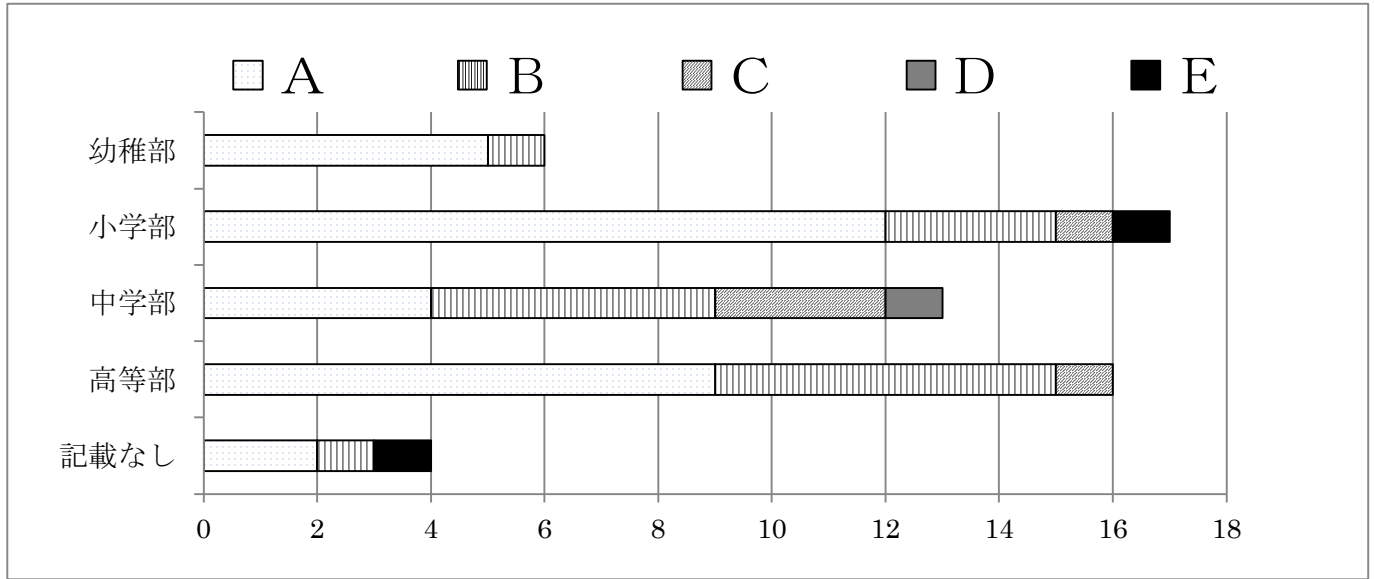
A : 十分あてはまる B : ほぼあてはまる C : どちらとも言えない D : あまりあてはまらない E : 全くあてはまらない



そのように評価した理由	学校としての改善策
<p>【肯定的な意見 (18 : 集約)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・意欲を汲み取って、チャレンジできる環境づくりや工夫を感じられた。</li> <li>・個々の思いに寄り添い、子供の言葉を丁寧に受け止めてくれた。</li> <li>・子供の主体性を大切にしてくれた。</li> <li>・自立に向けて細かく引き出しながら本人に自覚できるよう働きかけてくれた。 など</li> </ul> <p>【要改善の意見 (2 : 集約)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・先生方の誘導が強く、どこまで主体性を持たせるかに幅があった。</li> <li>・自分から発信することが苦手な子供に対して、もう少し引き出す方法があれば良いと感じた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本校では、全校で子どもの「願い」や「思い」を尊重した教育に努めてきました。引き続き「自分で考えること」「自分で選ぶこと」「自分で決めること」を大切にしていくなかで、より一層本人の主体性を尊重し、自分が持っている力を発揮できる指導の工夫に努めていきます。</li> </ul>

11. 【教育憲章②】 本校（クラスや学部）は、子どもの人権を大切にしていますか？

A：十分あてはまる B：ほぼあてはまる C：どちらとも言えない D：あまりあてはまらない E：全くあてはまらない

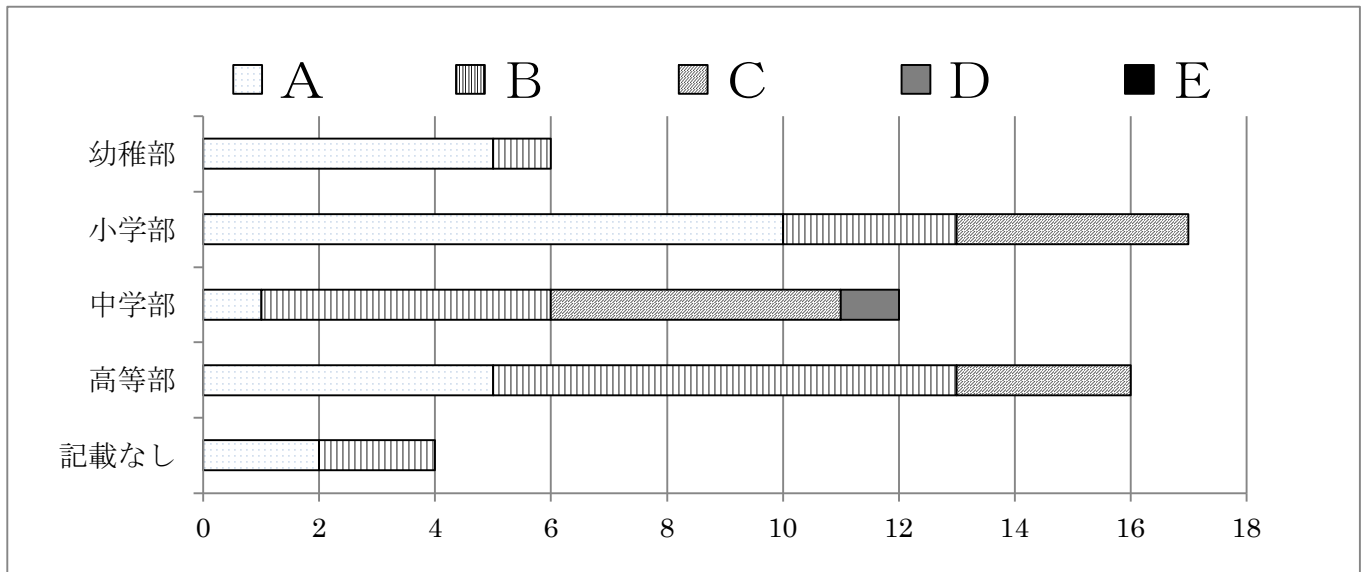


そのように評価した理由	学校としての改善策
<p><b>【肯定的な意見（14：集約）】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子供一人一人を大切にし、思いを大事にしている。</li> <li>・人を思いやる心と信頼感、人を信じる心を子供が理解しやすいように伝えてくれている。</li> <li>・本人の悩みや思いを考えてくれている。</li> <li>・子供の持っている能力を發揮できるように指導してくれている。 など</li> </ul> <p><b>【要改善の意見（3：集約）】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・下級生に呼び捨てにされる様子を見逃しているなど、人権意識が低いところもある。</li> <li>・生徒同士の事案に対して双方の人権を大切にしてお対応してほしいと思うことがあった。</li> <li>・まれに人権が大切にされていない場面を見かけた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度、教員の人権意識を磨いていくための取り組みとして「人権意識を磨くチェック項目」を検討し、全校や各部署で話題にしてきました。今後も子どもや保護者の声を真摯に受け止め、子どもの人権を大切にしていきます。</li> <li>・人権についての学習機会を設定し、子どもと一緒に一人一人を大切にする教育を目指していきます。</li> </ul>



12. 【教育憲章③】本校（あなた）は、学術研究などから得られた知見に基づく確かな指導や支援を行っていると思いますか？

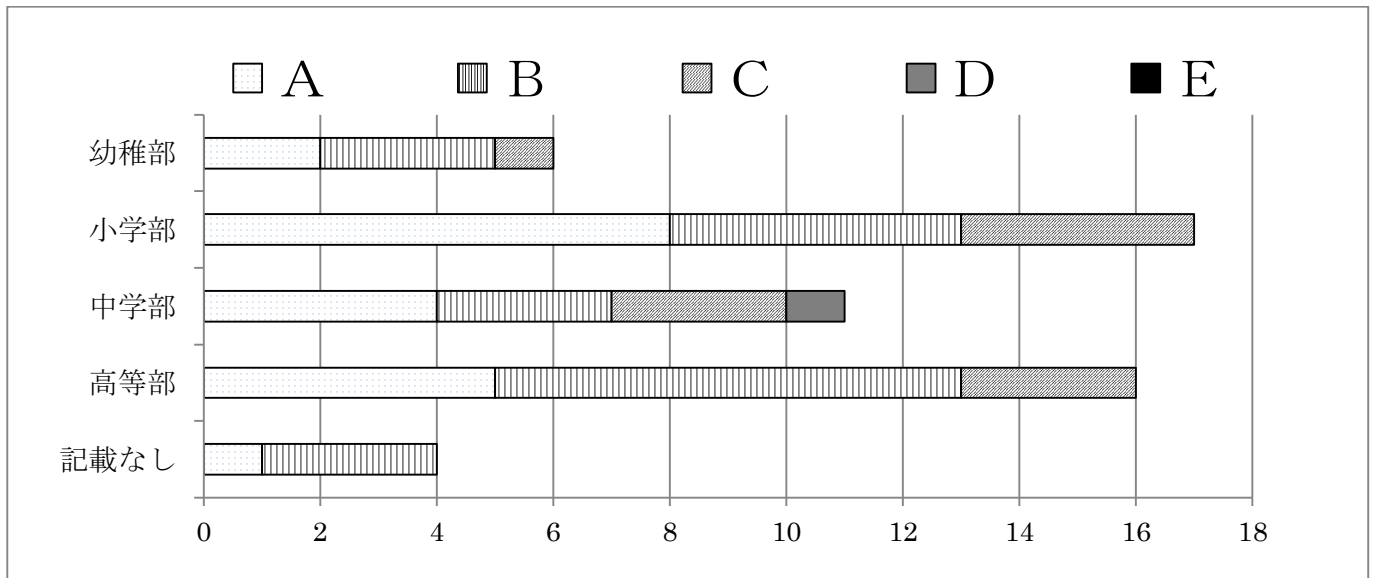
A：十分あてはまる B：ほぼあてはまる C：どちらとも言えない D：あまりあてはまらない E：全くあてはまらない



そのように評価した理由	学校としての改善策
<p><b>【肯定的な意見（11：集約）】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者会等で、教育内容等を教えていただく時、そう感じた。</li> <li>・熱心に勉強されていて、子供の成長に合わせた学習や生活に取り入れていた。</li> <li>・個別教育計画では目標の修正や支援方法を適切に変更してもらった。</li> <li>・HPや学校だよりからそう感じた。 など</li> </ul> <p><b>【要改善の意見（5：集約）】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学術研究の内容の発信がなく、よくわからない。</li> <li>・経験則とを感じる指導も多かった。</li> <li>・具体的に学術研究から得られた指導や支援はないように思った。</li> <li>・研究されていることがあまり伝わらない。 など</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実践の評価と改善を繰り返し、確かな成果が得られるよう子どもの変容を丁寧に見ていくと同時に、手立てを見直しながら目標達成に向けた指導を行います。</li> <li>・校内の研究や研修を通して専門性の向上を図るとともに、積極的に学会や外部研修機関等で研鑽していきます。</li> <li>・教育新聞や情報誌、学術誌などから研究・実践の成果を共有し、本校の実践にいかしていきます。</li> </ul>

13. 【教育憲章④】本校（クラスや学部）は、教育実践から得られた知見や研究成果を、広く国内外に発信していると思いますか？

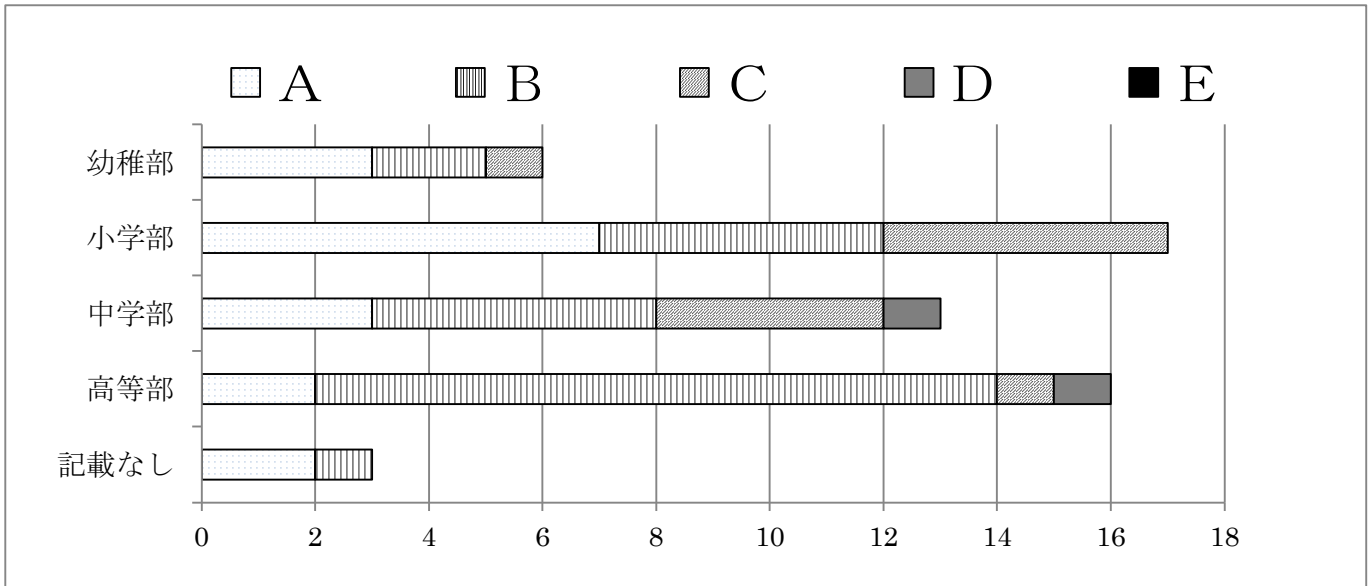
A：十分あてはまる B：ほぼあてはまる C：どちらとも言えない D：あまりあてはまらない E：全くあてはまらない



そのように評価した理由	学校としての改善策
<p>【肯定的な意見（13：集約）】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・他機関で本校が開発したツールを見ることが度々あった。</li> <li>・研究協議会の参加や、研修、見学者が多い。</li> <li>・海外からの見学などを受け入れていることが多い。</li> <li>・HP や学校だよりからそう感じた。 など</li> </ul> <p>【要改善の意見（4）】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者者にも学部を問わず発信してほしい。</li> <li>・国内外に発信しているかどうかわからない。</li> <li>・どのように発信しているのかがわかりにくい。</li> </ul>	<p>学校としての改善策</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本校が取り組んでいる様々な研究について、ホームページ、通信、ポスター等や、保護者会で皆様に伝える工夫をしていきます。</li> <li>・これからの特別支援教育や、知的障害教育における本校が担っている研究の意義などについて伝える努力をしていきます。</li> <li>・保護者の参画など、社会に開かれた学校教育を目指す研究に取り組んでいきます。</li> <li>・これからの教育の動向などについて伝え、共に考えるための情報を通信などでお伝えしていきます。</li> </ul>

14. 【教育憲章⑤】 本校（クラスや学部）は、共生社会の実現に向けて貢献していると思いますか？

A：十分あてはまる B：ほぼあてはまる C：どちらとも言えない D：あまりあてはまらない E：全くあてはまらない



そのように評価した理由	学校としての改善策
<p>【肯定的な意見（11：集約）】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域との交流や附属学校との交流に積極的に取り組んでいる。</li> <li>・保護者にも社会とのつながりを教えてくれている。</li> <li>・単発の交流ではなく、継続して行う活動の方が意味があると思われる。</li> <li>・共生社会への一歩につながっていると思われる。など</li> </ul> <p>【要改善の意見（7：集約）】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・取り組みは頑張っていると思うが共生社会の実現にはほど遠いと感じる。</li> <li>・もう少し健常者との交流があれば良いと思う。</li> <li>・他の障害の特別支援学校との交流を増やしてほしい。 など</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・これまでの交流及び共同学習を継続し、多様性を尊重できる社会の実現に向けた取り組みを行います。</li> <li>・交流以外にも、本校が大切にする「願い」や「思い」を尊重した教育の先にある、社会参加の姿について全校で考えていきます。</li> <li>・本校で学んだ子ども達が将来、政治に参加し、代表を選んだり、意見を表明したりできるような主権者教育の取り組みを積極的に行います。</li> </ul>

## その他

ご意見の内容（要改善の内容のみ掲載）	
<p>【学校・学部運営に関するご意見（7：集約）】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・給食の試食会をお願いしたい。</li> <li>・移動支援のヘルパーや放課後デイサービス職員を対象にした人材育成の研修や指導などを各自治体に強く求めてほしい。</li> <li>・外部への異動がないと嬉しい。</li> <li>・副校長や教務主任と気軽に話すことができるとよい。</li> <li>・アンケートは、電子回答にするなどして、匿名性を高めてほしい（2）。</li> <li>・学校休業日や給食のない日が公立学校より多い。</li> <li>・個人情報保護もあると思うが、過去の実習先や就職先の情報を公開してほしい。</li> </ul> <p>【教育内容や指導方法（2：集約）】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・宿泊学習では、それぞれの学年に合った学年別の活動プログラムがあってもよいと思う。67</li> <li>・学校の近所の小中学校とも学校全体として交流していくことができると素敵だと思う。</li> </ul> <p>【その他（5：集約）】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学術研究や研究内容、成果を教えてください。</li> <li>・平時に保護者の参加や送迎の必要な行事はやめてほしい（陸上大会や校外学習）。</li> <li>・保護者会の回数が多く、予定時間が開始終了ともに守られないことがあるので改善してほしい。</li> <li>・配布物など大切な情報等は、一斉メールを活用して連絡してもらえるとありがたい。</li> <li>・玄関前のブロックに段差があり、安全のため修理してほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・頂いたご意見については、これからの新年度計画の中で具体的に検討させていただきます。</li> <li>・サロン・ド大塚や、「みなさんの声」、年度末アンケートの他に、子どもや保護者の悩みや意見を聞き、学校・学部運営にいかすための工夫について考え、よりよい学校を目指していきます。</li> </ul>

## 資料

### 教育憲章

本校は、世界最高水準の知的障害教育をめざします。  
そのために、以下の5つに全力で取り組んでいきます。

- 子供の主体性を大切にします
- 子供の人権を大切にします
- 学術研究に基づく確かな指導・支援を行います
- 成果を国内外に広く発信します
- 共生社会に実現にむけ貢献します

筑波大学附属大塚特別支援学校 2016.4月

教職員一丸となって、教育憲章に則り、より良い学校をめざします。  
引き続き、ご協力をお願いします。